

決算公告

(第 2 期)

2024 年 1 月 21 日 から

2025 年 1 月 20 日 まで

ダイナミックベンディングネットワーク株式会社

大阪市北区中之島二丁目2番7号

代表取締役 齋藤 和男

貸借対照表

(2025年1月20日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	15,583	流 動 負 債	15,288
現金及び預金	2,166	買掛金	4,102
受取手形	10	未払金	5,138
売掛金	4,094	未払法人税等	23
商品	4,322	未払費用	10
未収入金	4,988	預り金	6,011
その他	5	その他	1
貸倒引当金	△4		
固 定 資 産	5,508	固 定 負 債	443
(有形固定資産)	(22)	長期預り保証金	101
工具、器具及び備品	22	その他	341
(投資その他の資産)	(5,485)	負 債 合 計	15,731
関係会社株式	4,316	純 資 産 の 部	
保証金	1,000	株 主 資 本	5,360
繰延税金資産	169	資 本 金	50
その他	0	資 本 剰 余 金	5,279
貸倒引当金	△0	その他資本剰余金	5,279
		利 益 剰 余 金	30
		その他利益剰余金	30
		繰越利益剰余金	30
		純 資 産 合 計	5,360
資 産 合 計	21,092	負 債 及 び 純 資 産 合 計	21,092

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

商品	移動平均法
貯蔵品	最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

なお、耐用年数及び残存価額については、主として法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社の収益は、主に清涼飲料水等の販売によるものであります。清涼飲料水等の販売の履行義務は、顧客が当該商品の支配の獲得を行うことであります。当該履行義務は、顧客に商品を納品した時点で充足されるため、当該時点で収益を認識しております。

取引の対価は、履行義務を充足してから主として1年以内に受領しており、重大な金融要素を含んでおりません。

当期純損益金額

当期純損失 81百万円